

保護司だより

第10号 / 令和3年2月発行

春日部地区保護司会 (春日部市・杉戸町・宮代町)



例年8月に開催される
杉戸町 古利根川流灯まつり



心をつなぐ

ネットワーク

さいたま保護観察所長

岸 規子

保護司の皆様におかれましては、日頃から更生保護活動に御尽力を賜り、誠にありがとうございます。

本年度、社会を明るくする運動が第70回の節目を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、従来と異なる展開となりました。

同ウィルスの影響は様々な形で社会全体に及んでいます。

こうした中、犯罪や非行のない明るい地域社会づくりに向け、更生保護の心をつなぎ、ネットワークを更に広げ、根付かせていくことの大切さを改めて強く感じています。



安全・安心な
地域社会づくりに向けて

杉戸町長

古谷 松雄

保護司の皆様には、日頃から犯罪や非行のない明るい社会づくりをはじめ、更生保護活動に御尽力いただいておりますことに、心から厚く御礼申し上げます。

さて、最近の犯罪動向において、再犯率が高止まりし、犯罪者への社会復帰に向けた支援等の再犯防止

の取り組みが重要となっております。

杉戸町といたしましても、安全・安心な地域社会の実現に向けて、犯罪のない町づくりを目指し、保護司の皆様と取り組んでまいります。

春日部地区保護司会 各地区活動紹介

令和2年7月16日(木)
宮代町社会を明るくする運動実行委員会が発足。実行委員長に手島保護司、副委員長に大島様(宮代町民生委員児童委員協議会)、並びに為ヶ谷保護司が選出されました。



新井町長をはじめとした実行委員会



令和2年8月17日(月)
今年は新型コロナウイルス感染防止の観点により、町内中学校での校門前配布が中止となりました。そこでこの日、教育委員会の中村教育長に各校へ啓発品の配布依頼をしました。



宮代町



杉戸町



保護司の仕事を理解してもらうために『杉戸町産業祭』における広報啓発活動や町内の中学校への啓発品の配布などを行っています。保護司は、罪を犯してしまった人が罪を償い社会復帰するために面談等を通じて指導助言を行い、もって本人のため、人のため、社会のためになるよう活動しております。

杉戸支部には現在10名の保護司がおり、支部では定期的に研修会を開催しております。各保護司がさまざまな案件に関し発表し、意見・情報交換を行っています。これにより、お互いが対象者との面談要領等のスキルアップを図っています。



春日部市



例年11月最初の土曜日にウイングハット春日部(春日部市総合体育館)において『市民福祉まつりふれあい広場』が開催され、春日部支部保護司会も参加しています。

会場では保護司会の活動を広く知ってもらうために、クイズ形式でアンケートを実施し、抽選でめずらしい竹細工等の粗品を差し上げています。

また、施設に入所していた方々が作った乾麺や洗濯用複合石鹸(ブルスティック)などを販売し、更生保護啓発活動も行っています。

令和2年11月1日より令和3年3月31日まで休所 ※原則として企画調整保護司は不在となります。

保護司とは、犯罪を犯した人や非行傾向のある少年の立ち直りを地域で支えるボランティアです。その主な職務には、保護観察を受けている人と面接を行い指導・助言をすること、刑務所や少年院に入っている人の帰宅先の生活環境を調整すること、犯罪を予防するために地域・学校との連携を密にして、啓発活動を行うことなどがあります。

サポートセンターからのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として
令和2年11月1日より令和3年3月31日まで休所
※原則として企画調整保護司は不在となります。

春日部地区保護司会
更生保護サポートセンター
春日部市中央2丁目24番地1
あしすと春日部内
☎048-884-9586



